

~~~~~  
**学 会 消 息**  
 ~~~~~

会 員 の 動 静

花戸 龍蔵	名誉会員	逝去 (40. 3.24)
松岡 保	専任講師	新任 (40. 4. 1)
岩井 浩	助 手	新任 (40. 4. 1)
保坂 直達	助 手	新任 (40. 4. 1)
有田 稔	助 教授	本学在外学術研究員として英国・レセスター大学において「資本主義国と社会主義国における経済体制の比較研究」のため渡英 (40.5.14)
神保 一郎	助 教授	米国・南カリフォルニア大学大学院博士課程奨学生として渡米 (40.7.26)
森川 太郎	教 授	関西大学学長に就任 (40.8.1)
山本 繁禎	助 教授	米国・シカゴ大学における研究を終えて、帰国 (40.9.12)
守谷 基明	専任講師	助教授に昇格 (40.10.1)
矢口孝次郎	教 授	学術会議第3部第7期会員に当選 (40.12.8)
鶴嶋 雪嶺	助 教授	本学在外学術研究員として英国・ロンドン大学において「ヨーロッパ諸国の後進国開発政策およびこれに関する理論研究」のため渡英 (41.3.23) 予定

定 例 研 究 会

○昭和40年 5月19日		
「経済成長と交易条件」	矢野 恵二	専任講師
「生鮮食品の騰貴について」	東井 正美	教 授
○昭和40年 6月16日		
「経済の貨幣面と実物面について」	保坂 直達	助 手
「ソシアル・ダンピング問題と日本の低賃金」	西岡孝男	助教授 (工)
○昭和40年 7月 5日		
「アメリカにおける最近の政策論の展開に関する一考察」	守谷 基明	専任講師
○昭和40年 9月15日		
“Stock-Flow Equilibrium”	貞木 展生	専任講師
「国勢調査の統計学的考察」	高木 秀玄	教 授
○昭和40年10月20日		
「イギリス連邦の経済的側面について」	原田 聖二	専任講師
「シカゴ学派の経済学について」	山本 繁禎	助 教授

- 昭和40年11月17日
『近代化と「近代化論」』 戒田 郁夫 助 教授
- 昭和40年12月15日
「イギリスにおける工業立地政策と地域開発」 小杉 毅 専任講師
「資本蓄積の黄金律について」 矢野 恵二 専任講師
- 昭和40年12月20日
「ゲルツェンとナロードニキ主義」 松岡 保 専任講師
- 昭和41年2月25日
「J・ストレイチーの帝国主義概念について」 鶴嶋 雪嶺 助 教授

夏 期 研 究 会 (於第一生命ビル内好文クラブ)

- 昭和40年7月13日
シンポジウム『日本経済の近代化をめぐる』

報 告 者	矢口孝次郎 教 授
	佐伯 三郎 教 授
	越後 和典 教 授
予 定 質 問 者	鑄方 貞亮 教 授
	中川庸太郎 教 授
	東井 正美 教 授

公 開 講 演 会 (商学会と共催)

- 昭和40年4月23日
「変動と安定の経済社会」 本学教授 中川庸太郎氏
- 昭和40年5月12日(天六学舎)
「学生生活と職場」 本学教授 東井 正美氏
- 昭和40年6月17日
「最近の株価下落の背景」 大阪市立大学教授 川合 一郎氏
- 昭和40年6月29日
「資本主義と現代」 京都大学教授 河野 健二氏
- 昭和40年10月26日
「滞英雑感」 本学教授 寺尾 晃洋氏
- 昭和40年10月26日(天六学舎)
「滞英雑感」 本学教授 寺尾 晃洋氏
- 昭和40年10月29日
「経済理論のリアリズム——Realism of Economic Theory」

スウェーデン・ユーハン・オーケルマン
解説 本学助教授 高本 昇氏

- 昭和40年12月4日
「日本人のころ」

東京大学総長 大河内一男氏

第2回「テレビ大学」講座（毎日放送テレビ）

- | | |
|------------------------------|---------|
| ○昭和40年1月12日
「経済学的なみかた」 | 杉原 四郎教授 |
| ○昭和40年1月12日
「高度成長の意味するもの」 | 森川 太郎教授 |
| ○昭和40年1月19日
「産業構造の転換」 | 越後 和典教授 |
| ○昭和40年1月26日
「これからの中小企業経営」 | 松原 藤由教授 |
| ○昭和40年2月2日
「乱調の景気と金融」 | 一谷藤一郎教授 |
| ○昭和40年2月9日
「わたしたちの租税負担」 | 佐藤 博助教授 |
| ○昭和40年2月16日
「暮らしと物価」 | 高木 秀玄教授 |
| ○昭和40年2月23日
「暮らしと月賦」 | 上田昭三助教授 |
| ○昭和40年3月2日
「経済成長下の農業問題」 | 東井 正美教授 |
| ○昭和40年3月9日
「人口革命のゆくえ」 | 市原 亮平教授 |
| ○昭和40年3月16日
「労使関係はどう変わる」 | 小林英夫助教授 |
| ○昭和40年3月23日
「貿易自由化の正体」 | 中川庸太郎教授 |
| ○昭和40年4月6日
「経済問題とわれわれの立場」 | 矢口孝次郎教授 |

テレビ日曜大学（毎日放送テレビ）

- | | |
|---------------------------|---------|
| ○昭和40年8月8日
「大学のあり方」 | 森川 太郎学長 |
| ○昭和40年8月15日
「くらしの中の物価」 | 高本 昇助教授 |

○昭和40年12月26日

「中小企業と日本経済」

杉原 四郎教授

工場見学

○昭和40年6月23日

ダイハツ工業池田第2工場

(参加学生会員 約120名)

学生懸賞論文募集結果

- 特等 該当者なし
- 1等 「後進国経済における投資選択—社会的間接資本対直接生産活動—」
4年次 藤田 洋司(中川ゼミ)
- 2等 「労働災害の本質的原因—炭鉱災害を例にみる—」
4年次 坂脇 昭吉(杉原ゼミ)
- 「公債発行をめぐる諸問題—とくに現在の公債発行論を中心として—」
4年次 安藤 紘一, 越智 孝, 種田 昌弘, 津高 久兼,
松尾 和彦, 瀬 毅(戒田ゼミ)
- 3等 「アローの社会的厚生関数論」
3年次 内田 征也, 川崎 凱功, 臼井 正治, 北村 彰男,
南 進, 上村 宏, 大宅 邦雄, 小林 正知,
水口 賢一(神緑経済研究会)
- 「日本資本主義の形成—封建制下における資本主義の芽え—」
2年次 坂本 光弘(田中クラス)
- 佳作 「日本の建設業」
4年次 永井 尊(高木ゼミ)
- 「イギリス産業革命期における労使関係と政策について」
3年次 板谷 久(荒井ゼミ)

会員の研究活動(本学会関係のものを除く)

○著書

鋳方 貞亮『農具の歴史』(至文堂40年4月, 197ページ)

佐藤 博『ソビエト財政論』(未来社, 40年5月, 300ページ)

越後 和典『工業経済—産業組織論』(ミネルヴァ書房, 40年11月, 207+iiivページ)

松原 藤由『増補・経済政策の論理構造』(法律文化社, 41年2月, 370ページ)

○翻訳

R. G. D. アレン著 高木秀玄訳『全訂版・経済研究者のための数学解析下巻』(有斐閣, 40年11月, 314ページ)

○論文その他

- 市原 亮平「『人口学』的な朝鮮人口問題への接近」（『書評』第2号, 40年11月）
- 杉原 四郎「河上肇博士の労働観」（末川博編『河上肇研究』所収, 筑摩書房, 40年7月）
- 「ミルの経済動態論に関する一考察」（関西大学経済政治研究所『経済成長の理論と歴史』所収, 40年8月）
- 「マルクス思想体系の形成」（経済学史講座第2巻『経済学批判』所収, 有斐閣40年9月）
- 「J.S.ミル」「賃金基金説」「賃金鉄則説」（『経済学辞典』所収, 岩波書店, 40年9月）
- 「万国の労働者団結せよ」（思想の歴史第9巻・河野健二編『マルクスと社会主義者』所収, 平凡社, 40年12月10日）
- 高木 秀玄「統計につきまとう誤謬について（最終回）」（京都府『統計調査』No. 12, 40年5月）
- 「平均値と比率の計算について」（大阪府『大阪の統計』No. 200, 40年5月）
- 「物価指数について」（大阪府『大阪の統計』No. 201, 40年6月）
- 東井 正美（書評）「大島清編『景気変動と農業』（『農業と経済』第31巻第10号, 40年10月）
- （書評）「二見昭著『現代アメリカ農業の構造』（『経済理論』第88号, 40年11月）
- 森川 太郎「物価問題の核心」（『金融ジャーナル』, 40年1月）
- 「ルールと節度」（『金融ジャーナル』, 40年6月）
- 上田 昭三「大阪市および周辺9都市の消費者に対する消費者賦払信用調査」（関西大学経済政治研究所『調査と資料』, 41年1月）
- 佐藤 博「ソ連の財政」（『経済学辞典』所収, 岩波書店, 40年9月）
- 津川 正幸（書評）「柚木学著『近世灘酒経済史』（日本海事史学会『海事史研究』第6号, 41年3月予定）
- 鶴嶋 雪嶺「吹田市における商店とショッピングの実態」（関西大学経済政治研究所『調査と資料』, 41年3月予定）
- 守谷 基明「中小企業 作業工具」（大阪府立商工経済研究所『大阪経済の動き』No. 86, 経研資料 No. 373, 40年4月）
- 田中 充「中小企業 鍛工品」（大阪府立商工経済研究所『大阪経済の動き』No. 86, 経研資料 No. 373, 40年4月）
- 「インドにおける小規模工業の発展—展望・問題点・政策—」（大阪アジア中小企業開発センター『インド中小工業シリーズ(29)』翻訳資料 No. 32, 40年6月）

「インドにおける小工業の社会状態—ハウラの小機械工業に関する調査研究—」(大阪アジア中小企業開発センター『インド中小工業シリーズ(30)』翻訳資料 No. 33, 40年9月)

加藤由治郎「実存と経済」(『関西大学文学論集』80周年記念号, 41年3月予定)

○学会報告および講演

荒井 政治「イギリス経済百年の歩み」(中央大学公開講座, 中央大学, 40年11月5日)
「ランカシャー綿工業における株式会社企業の先駆者—サン・ミル」(経営史学会第1回大会, 東京大学, 40年11月6日)

市原 亮平「消費者運動の任務と課題」(生協研修会, 誠之館, 40年7月19日)

佐伯 三郎「日・米合理革新の現状と比較」(関西大学経済政治研究所, 第一生命ビル内 好文クラブ, 40年11月19日)

杉原 四郎「労働疎外論とマルクス」(大学祭実行委員会主催, 大阪経済大学, 40年11月11日)

高木 秀玄「物価指数論史の一問題」(日本統計学会, 富山大学, 40年7月13日)
「国民経済計算論の基礎概念」(経済統計研究会関西西部会, 京都大学, 40年9月10日)

松原 藤由「日本経済の現状と中小企業の問題点」(富士銀行大阪経営相談所, 富士銀行北浜支店, 40年6月18日)

「最近の経済動向と中小企業問題」(中小企業診断員登録更新研修・中小企業診断協会大阪支部, 大阪府商工会館, 40年8月23日, 10月1日, 10月27日, 11月22日)

「最近の経済動向と中小企業問題」(中小企業診断員登録更新研修・中小企業診断協会兵庫県支部, 兵庫県労使センター, 40年8月20日)

「最近の経済動向と中小企業問題」(中小企業診断員登録更新研修, 中小企業診断協会愛知県支部, 名古屋労使センター, 40年9月7日)

「最近の経済動向と中小企業問題」(中小企業診断員登録更新研修・中小企業診断協会京都支部, 京都農林会館, 40年9月14日)

「経済白書の要点とこれからの経済と経営」(大阪府中小企業団体中央会, 大阪府農林会館, 40年9月3日)

「中小企業における労使関係の理論と紛争処理の実際」(中小企業診断協会大阪支部, 大阪府商工会館, 40年10月25日)

「中小企業における労使関係の特質」(第75期大阪労働学校・大阪労働協会, 堺市労政会館, 40年9月25日)

「労使関係の在り方」(第77期大阪労働学校・大阪労働協会, 大阪府教育会館, 40年10月27日)

「最近の経済動向と中小企業問題」(滋賀県商工労働部中小企業課, 大津商工会議所, 41年1月20日)

- 「企業発展の条件」（富士銀行大阪経営相談所・富士銀行十三支店，41年2月8日）
- 「企業発展の条件」（富士銀行大阪経営相談所・富士銀行九条支店，41年2月15日）
- 「最近の経済動向と流通経済」（経営指導幹部養成講座・中小企業診断協会大阪支部，大阪府商工会館，41年2月21日，2月23日，2月25日）
- 矢口孝次郎「産業革命に関するハモンド課題」（社会経済史学会大会，大阪大学，40年5月29日）
- 高本 昇「成長経済における物価水準」（金融学会，慶応義塾大学，40年5月9日）
- 「日本経済の現状と将来の見通し」（滋賀県経営指導員研修会，滋賀県長浜商工会議所，40年7月29日）
- 田中 充「インドにおける小工業の社会状態—ハウラの小機械工業に関する調査研究—」（大阪アジア中小企業開発センター・研究専門委員会，大阪商工会議所，40年11月20日）
- 原田 聖二「イギリス連邦経済関係の史的考察」（社会経済史学会近畿部会，神戸商科大学，40年11月29日）
- 西岡 孝男「日本労資関係論の素描」（第32回社会政策学会，関西大学会館，40年11月14日）